

【PA 連携】

なぜ救急車を呼んだのに 消防車が来るのですか？

それは、ポンプ車（Pumper）と救急車（Ambulance）が同時に出場するものです。
双方の頭文字から「PA」と名前をつけたものです。

甲府地区消防本部では、早期にポンプ車等が救急現場にかけつけ、ポンプ車と救急車が連携して傷病者の救出、救護処置を迅速かつ確実に行う行動をより充実させるために、『PA連携』を実施しています。

具体的には次のような場合です。

- 1 心肺機能が停止した傷病者に対して高度な救命処置を行う場合。
- 2 近くにある消防署の救急車が出場してしまった場合でも、隣接する消防署の救急車が到着するまでの間に、消防隊が先に到着して心肺蘇生処置等を行う場合。
- 3 階段・通路などが狭いために傷病者の搬送が難しい場合。
などがあります。

119要請の内容から必要と認められる場合には、救急車に加えてポンプ車などの消防車を同時に出場させ、救急隊と消防隊が連携した救急活動「PA連携」を行い、現場到着時間の短縮や救命率のアップなど、安全と安心のための地域住民サービスの向上を図っています。



救急車の適正な利用をお願いします。

甲府地区消防本部